AGU Future Eagle Project

【2024年度　奨励学生応募申請書】

1. 研究計画調書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究課題 |  | | | | | |
| 入学/進級後の所属  （研究科・専攻） |  | | | | | |
| 入学/進級後の学年 |  | | | | | |
| フリガナ |  | | | | | 性別 |
| 氏名 |  | | | | |  |
| 本籍地 | 都・道・府・県 （外国籍の場合は、国籍を記入のこと） | | | | | |
| 指導予定教員  （未定の場合は「未定」と記入） | 研究科：  職名：  氏名： | | | | | |
| 研究経費執行計画  （単位：円） | 物品費 | 旅費 | 謝金 | その他 | 合計 | |
|  |  |  |  |  | |
| 外国語能力  （英検、仏検、TOEIC、IELTS他） |  | | | | | |
| 今まで獲得した  研究費、奨学金、論文報奨等 |  | | | | | |
| 職歴（TA等） |  | | | | | |

1. 研究内容について（適宜指定されたページ数分、増やして書式を使ってください）

|  |
| --- |
| 本研究の目的と方法などについて4ページ以内で記述すること。冒頭にその概要を（8～10行）簡潔にまとめて記述し、本文には以下を記すこと。  （1）本研究の背景・目的・研究方法・研究内容  （2）本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか  （3）本研究の特色・独創的な点（先行研究との比較、本研究完遂時に予想されるインパクト、将来の見通し、研究実施に当たって自身が持つ強み）  （4）博士後期課程で実現したい取り組み（短期留学、インターンシップ等）  （5）学位取得後の将来像（トランスファラブルな人材として、どのようなキャリアを描き、社会で活躍したいと考えているか。）  （注）上記は異分野の人が理解できるように記述してください。 |

（概要）

（本文）

（1）

（2）

（3）

（4）

（5）

1. 応募者の研究遂行能力

|  |
| --- |
| 応募者の研究計画の実行可能性を示すため、   1. これまでの研究活動 2. これまでの研究業績（論文、学会発表等）   について、2ページ以内で記述すること。 |

（1）

（2）

Future Eagle Project　奨励学生応募者アンケート

（応募にあたり、必ずご回答ください。ページ数が不足する場合、適宜増やして記載ください。）

1. 短期留学の希望はありますか。

短期留学を希望する場合、どこ（国名、研究機関、研究者名等）にどのくらいの期間、どのような成果を求めて留学を希望しますか。

1. インターンシップの希望はありますか。

希望がある場合、どのようなインターンシップ先を希望しますか。

1. 一般企業
2. 研究機関（機能）を備えた企業
3. 研究所等
4. 大学等の高等教育機関
5. その他（具体的な記述をお願いします。）

回答：

1. 2024年度公募の日本学術振興会特別研究員制度に応募していますか。

応募している場合、本制度との違いについて、どのように考えていますか。

アンケートは以上です。